

人工知能 と感性



2019

11.25. MON

(15:00 - 17:45)

横浜ランドマークホール

参加募集人数：300名

主催：理化学研究所
後援：横浜市経済局



定員

300名

[入場無料]

Fusion of Artificial Intelligence with Human Sensibility

RIKEN YOKOHAMA SYMPOSIUM

人工知能と人間の感性の融合による新しい価値の創出

健康とは身体的、精神的、社会的な調和です。このような価値は、合理性や効率性という「知能」だけでは実現しません。「知能」と「感性」を融合した『知性』からの新しい価値づくりが求められます。本シンポジウムでは、「人工知能」と「人間の感性」とを融合した価値創出の例として、人工知能を用いたドレスのデザイン(第1部)ならびに分身ロボット「アバター」(第2部)をファッションショーなどで実演し、人工知能と人間の共創によってどのような価値が創出できるのかを皆様に体験していただきます。第3部では、心とは何かという視点から、「心と身体」、「感性と理性」の融合としての『知性』がこれからの社会になぜ重要なのかを座談会形式で皆様と一っしょに考えます。

第一部

人工知能によるクリエイティブの学習と創造 (FASHION SHOW)

15:00 - 15:50

清田純 理化学研究所 医科学イノベーションハブ推進プログラム(MIH) チームリーダー エマ理永(旧名:松居エリ) ファッションデザイナー

休憩

(15:50 - 16:00)

第二部

アバター技術開発の現状と未来の可能性 (AVATAR SHOW)

16:00 - 16:45

深堀 昂 ANA ホールディングス株式会社 アバター準備室 ディレクター

第三部

心とは何かから考える知性としての「健康」 (TALK SHOW)

16:45 - 17:40
(質疑応答を含む)

桜田一洋 理化学研究所 医科学イノベーションハブ推進プログラム(MIH) 副プログラムディレクター 津田一郎 中部大学 創発学術院 教授
石原正康 幻冬舎 専務取締役・編集本部本部長 森村 繭子 幻冬舎 編集者

閉会スピーチ

斎藤尚樹 理化学研究所横浜事業所 所長

RIKEN YOKOHAMA SYMPOSIUM

理研よこはまシンポジウム

DATE

2019年11月25日(月)

15:00 - 17:45 (受付開始 14:30)

横浜ランドマークホール

定員 300名 (申込多数の場合は抽選)

参加費無料

ENTRY

申込方法

申込み開始日:
2019年10月11日(金)

1. WEB site

<https://www.yokohama.riken.jp/sciencecafe/>
にアクセスし、オンラインフォームよりお申し込み

2. E-mail

氏名、年代(例:30代)、ご所属がある場合は
ご所属名を記載の上、yscafe@riken.jp宛に
お申し込み



ACCESS

横浜ランドマークホール



〒220-0012
神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1
ランドマークプラザ5F